

健康と光線

健康と光線

秦の始皇帝が徐福を派して不死薬を求めしめた話を持ちだすまでもなく、いつまでも健康で長生きしたいという願望は、人間の欲望の究極の姿でしょうが決して適うことはありません。

しかし有限とはいっても少しでも寿命を延ばし度いという希望は誰もが抱く当然の願いです。

近年、動物学や医学の世界でも、加令(老化)現象が新らしい実験モデルを用いて盛んに検討されています。その凡てに通曉するることは不可能です。そこで

今回は前号で約束した、光照射が老化を予防し、寿命を延長する可能性を示唆する基礎的な細胞レベルの研究を紹介します。

されど、この観点に立った研究分野について簡単に説明します。

デオキシリボ核酸(以下DNA)が、分子生物学です。

DNAは遺伝子の本体であり

その分子内に遺伝に関する全ての情報を含んでいます。例えれば

各個体に特有の蛋白質を、共通の素材であるアミノ酸から、寸

分の間違いも

なしに合成す

なればなり

Aの情報が正しく映し取ら

ません。しか

しDNAは多様な原因で障

三長寿の秘訣三

医学生博士宇都宮光明

光照射は生理機能を賦活

この研究は細胞融合と呼ぶ最

止する方向に作用しました。

これら

の

結果

から

細胞

の

進歩

が

得られ

れば

正し

い

情報



「高原の秋」

宇都宮 義真 撮影

神の子として完全につくられたアダムも、神の戒めを破ったために、神の定めた千年の命を三百才も、或いは同名異人の何人分かの寿命ではなかろうか。人間がなぜ年をとつて死んで行くのであらうか。ノーベル賞を受けた南カリフォルニア大学のライナス・ボーリング博士は「人間の体

の組織は、それ自体で更新して、自分で病気を治すことのできる機械であるから理論的には人間は死なない筈である」と述べている。また、ストレス学説

によれば

「人間の衰老現象は生れた瞬間に始まる。その速度は人によって異なる。特に中年以後は差がある。だから始まる。その速度は人によ

れば、人間の平均寿命は九百才である」と述べているが、十才の子供の体を構成する細胞は、一時間に1%づつ生れ替ってい

るから、体全体が更生するのは一時間に1%づつ生れ替ってい

るから、体全体が更生するのは一時間に1%づつ生れ替ってい

るから、体全体が更生するのは一時間に1%づつ生れ替ってい

るから、体全体が更生するのは一時間に1%づつ生れ替ってい

よい」と述べている。

である。そこで、中年以後は何

寿命の研究家、ヨハン・ジョークステン氏は「病気に対する抵抗力が、十才の時ままである。

光線には、凡ゆる生物の細胞に活力を与えて、生命を延ばす働きがあるから、光線に遠ざかると健康を維持することができなくなる。

人間は永久に生きられるか

宇都宮 義真

宇都宮 義真 摂影

によれば

「人間の衰老現象は生れた瞬間に始まる。その速度は人によ

れば、人間の平均寿命は九百才である」と述べているが、十才の子供の体を構成する細胞は、一時間に1%づつ生れ替ってい

るから、体全体が更生るのは一時間に1%づつ生れ替ってい

るから、体全体が更生るのは一時間に1%づつ生れ替ってい

るから、体全体が更生るのは一時間に1%づつ生れ替ってい

るから、体全体が更生のは

るから、体全体が更生のは

るから、体全体が更生のは

東京光線療法研究所の創設者宇都宮義真（戒名・慈光院義堂徹真居士）が幽冥界を異にしてから、早いもので来る10月26日には、三周忌を迎えます。

宇都宮義真は、昭和7年に東京光線療法研究所を創立してから、光線療法の研究に没頭し、光線療法の啓蒙に全力を尽しました。応召の一時期を除いて40有余年の間、率先して東奔西走、光線療法の啓蒙に全力を尽しました。

故人はその一生を人間の健康に奉仕することに捧げた信念の人でした。

宇都宮義真没後、(株)東京光線療法研究所を継承しましたが、今だ若輩の身、事を成すに当つても、故人の意向を考えながら過してきました。この間に、もろとも、故人の意向を考えながら過してきました。この間に、もろとも、故人の知己の方々の絶大なご援助と、多くのご愛用者の御引立を戴きました。このことを胆に銘じて、故人が生涯をかけた光線療法の灯を、未来永劫守り続けるため、今後も努力致す所存

あります。

最後に故人に変らぬご助力、ご鞭撻の程、お願ひ申し上げま

宇都宮義真三周忌に因んで
光線療法の灯
宇都宮光明

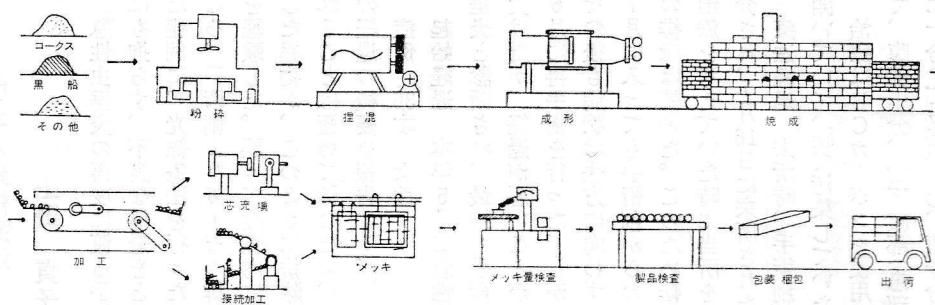
「健康と光線」昭36・2・5発行

「中年以後の健康法」

「健康と光線」昭37・5・5発行

「人間は永久に生きられるか」
より要約した。

製造工程



ここでは一般的に用いられるカーボンに限定して、製造工程を簡単に述べます。

カーボンは元素ですから、合成することはできません。換言すれば、カーボンを含む原材料

より分離するしかありません。

ここに大変に厄介なことがあります。それは既に述べたようにカーボンがあらゆる物質中耐熱

温度が最も高く、摂氏三千度

でも溶けないこ

とです。

若しカーボンが容易に溶けるなら、粉末なり塊を、必要な鋳型に流し込むか押し出し成型をすれば、均一な物を造れます。が、溶けないため従つてカーボンを加工するには、原材料で必要な形を作り、酸素を加えないで、摂氏千度から三千度で焼く（乾留と言ふ）方

ができますが、溶けないため

とです。

若しカーボン

が容易に溶けるなら、粉末なり塊を、必要な鋳型に流し込むか押し出し成型をすれば、均一な物を造れます。が、溶けないため従つてカーボンを加工するには、原材料で必要な形を作り、酸素を加えないで、摂氏千度から三千度で焼く（乾留と言ふ）方

ができますが、溶けないため

斐川電気工業・青柳工場

カーボンアーチ炉

四 カーボン
4 製造法

法をとります。この点からも原材料の吟味が如何に重要かが分ります。

図に製造工程を示しました。

(1) 粉砕

(2) 捺混

(3) 成形

(4) 焼成(乾留)

(5) 加工

(6) 芯詰

(7) 接続加工

(8) メッキ

(9) メッシュ量検査

製品化する時の2回は最低必要であり、夫々に10日から20日位要します。

(10) 製品検査

成形時にできなかつた細部加工を含めて製品の形に仕上げます。

(11) 包装梱包

カーボンの製造には、この様に多くの工程を経るため、長い期間を要します。

(12) 出荷

サナモアカーボンは完璧な品質管理の基に製造しております。

(13) 光線療法事始め

複雑な製造工程

重要な原材料の吟味

日本に於ける

光線療法事始め

日本の光線療法の沿革を辿る

ようとする加工技術です。現在

チ（アスファルトの一種）を捏ねる工程です。

（3）成形

チ（アスファルトの一種）を捏ねる工程です。

（4）焼成（乾留）

捏混されたものを熱い間に必要な形に成形します。

（5）粉砕

（6）芯詰

（7）接続加工

日本の光線療法の沿革を辿る

と、明治41年に、フィンゼン灯

を簡便にした「フィンゼン・ランプ」が、東大病院皮膚科に設置され、次いで明治44年日本

の皮膚科の創始者・土肥慶蔵博士が「クローマイエル水銀石英

灯」を渡欧の際に持帰り、主として皮膚科疾患に応用したのが

始まりです。

サナモアは、カーボンアーチ

を利用するフィンゼン・ラン

灯を改良したものです。

手術時に腹腔内に残したガーゼが排出した一症例

—光線療法治験例より—

ウエノ光線療法

上野 貞子

急性虫垂炎の再度に渡る手術にも拘らず、不良な経過をとった症例に、光線療法を行ったところ、手術創よりガーゼの排出を経験した。誤って腹腔内に残した異物が、このように排除されるることは極めて稀なため、その経過の概要を報告する。

症例 36才 女性

起始経過 本年5月に急性虫

垂炎と診断され、最初の手術を受けたが、経過が悪いことから6月に再手術を行った。しかしその後も病状は快方に向わず、7月に入つても手術創からの膿の排泄は続いた。このため転医治療を考えていた時に当所を紹介され、7月16日に来所された。

療法経過 来所時、手術創は開いていて、膿で汚染していた。治療はB.Cカーボンを使用して、腹部十分、右下腹部(患部)二十分(一号集光器)、腰十分、膝五分照射した。患部照射中、創傷部から膿が流れ出る状態で

あつた。このため一日三回の照射を指示し、昼は当所で治療、朝晩は自宅で行ったところ、一週間の経過で、自覚症および手術創の状態は目に見えて良くなつた。二週目よりは、来所は週二回にし、それ以外は自宅で治療を行うようにして、経過観察した。

ところが治療開始後五十日目に患部に白い糸の如きものがあることに気付き、翌日になってはつきりガーゼであることが分ったのである。このことを手術をした病院へ通知したところ、

来院を懇願されたので受診、医師は直ちに長さ30センチのガーゼを抜去した。以後も光線療法を続けているが、急速に快方に向っている。

考案並に結語 ガーゼがどちらの手術で置き忘れたかは不明であるが、病状悪化の原因がガーゼにあつたことは自ずから明らかである。

本例はサンモア光線が異物除去作用を促し、ガーゼを排出したのであるが、サンモアの偉効を示す貴重な体験なので報告した。

謹 告

平素はサンモアを御愛用下さり厚くお礼申し上げます。日頃格別のご厚情を戴いていられる皆様方に、カーボンの価格改訂のお願いを申し上げることとは、誠に申し訳なく、心苦しいのですが、ご高承の通り

カーボンは石油を原材料として製造しているため、イラン

政変に始まつた石油需給の逼迫の影響は、弊社をも渦中に巻き込み、従来通りの最高品質のカーボンを安定して確保

するには、止む得ず値上げせざるを得ない状況になります。このため7月16日(月)より、10本入1箱一、八〇〇円(A・B・C・Dとも)に改訂させて戴いておりますが、この間の苦衷ご賢察の上、是非ともご了承下さいますようお願い申し上げます。

なお今後ともカーボンの安

<7号器>

定価 85,000円
送料 6,000円



定価 65,000円
送料 5,000円

発売元

〒153 東京都目黒区目黒四六一十八
(株)東京光線療法研究所
電話 東京(03)七九三一五二八一
(03)七九三一五三三二



支柱別売 4,000円

■ 医療用カーボン

Ⓐ 四回 定価 1,800円
(送料別)

■ 「光線療法学」
(送料別) 1冊 定価 1,000円

